

「パブリック・コメント制度」提出意見に対する考え方

1 案件名	越前市教育方針素案について
2 実施日	平成18年10月15日から平成18年11月5日
3 趣旨	<p>越前市教育委員会では、今後の教育行政に関する計画などの基本となる教育方針を策定しています。</p> <p>越前市教育方針は、市民憲章に基づいて、明日の本市をになう人間の育成に努めるための指針を定めたものです。全体を、前文と本文5項目で構成しています。前文では、本市が希求する社会像を示すとともに、それを構築するための人づくり像を明らかにし、具体的な方向性を示す内容となっています。越前市教育方針策定委員会のみなさんとの会議により策定を進めておりますが、今回、このパブリック・コメントを実施し、市民の皆さんから寄せられた貴重なご意見や提案を方針に反映させることで、よりよい越前市教育方針を目指しています。</p>
4 意見件数	12件

5 意見に対する考え方

前文について

意見概要	考え方・対応
冒頭にある共生社会云々を越前市と置き直すのも一案。	<p>越前市の教育方針を述べているので、あえて前文の中に越前市という言葉を入れる必要はないと判断しました。</p> <p>「共生社会」は越前市が目指す具体的な社会を表しています。</p>

共生社会について

意見概要	考え方・対応
<p>生命を尊び生きる喜びをもって、いかなる人ともひとしく心をわかち合える人を育てる</p> <p>(原文の平等では非平等とは何か、定義が必要になる)</p>	<p>ご提案の「ひとしく」は委員会においても論議されたうえで、「平等」という言葉にしました。しかし、今回のご意見を受けとめ、再度検討した結果、「等しく」にいたしました。見た目がひらがなが多く、読みづらいので、あえて漢字を用いました。</p>

<p>いかなる人とも平等に心をわかち合えるという表現は少しむずかしい。</p>	<p>「いかなる人とも平等に心をわかち合える」という表現は少しむずかしいというご意見なので「平等」は「等しく」の言葉にしました。いかなる人は、「どのような人」もしくは「いろいろな人」の意見も出ましたが、人々の性別・年齢・国籍等いろいろな違いをより意識して、あえて「いかなる人」を選びました。</p>
---	---

知育について

意見概要	考え方・対応
<p>常に学ぶことと創造力を培い、未来を拓く正しい判断と確かな実践のできる人を育てる (創造力それ自体で意味をもたせ、未来を拓くを判断と実践にかける)</p>	<p>「創造力」を培うことが「未来を拓く」につながるの考えから、「未来を拓く創造力」にいたしました。ご提案のように修飾語として「正しい判断」の前に置くと本来の意図と変わってしまうので、原案のままにさせていただきました。</p>

徳育について

意見概要	考え方・対応
<p>互いに敬愛をもって豊かな情緒を養い、ともに働く楽しみをくみとり感謝・奉仕の精神にみちた人を育てる</p>	<p>市民として身につけてほしいと願ったのは、「情緒」ではなく「情操」です。「情操」は感情のうち道徳的・芸術的・宗教的など社会的価値を持った複雑で高次なものとして捉えております。</p>
<p>徳育についての項目に「徳」という文言がどこにも見当たらず平凡すぎる。具体的は表現で徳育を家庭、学校、社会教育に入れて欲しい</p>	<p>項目の中に「徳」という言葉は表現されておりませんが、3番目の項目で「徳」に関する内容を表記しています。ご提案の具体的な表現につきましては、「教育方策」の中で具体化していきたいと考えています。</p>

体育について

意見概要	考え方・対応
<p>健全で安全な食生活をもとに自らの健康増進に励み、強くたくましく生きぬく人を育てる (食生活をもとに・・・安全を保ちと なっていますが、上の様に簡明に)</p>	<p>「健全」という言葉の意味は「安全」であることが前提と考えました。項目に述べている「安全」という言葉には交通事故等をはじめ身の回りのいろいろな「安全」を考えております。</p>

郷土について

意見概要	考え方・対応
郷土の伝統、文化、自然、生活を共にする人々に誇りをもち、広く社会に貢献できる人を育てる (人間という言葉は抽象的)	「人間」という言葉には、これまで郷土を支えてきた人々・現在の越前市を構成している人々・将来の越前市を支えていく人々のすべてを包含したものとして抽象的ではありますが、この言葉を選びました。

その他について

意見概要	考え方・対応
環境(自然と人間)を守ることの大切さについては文面において希薄ではないだろうか	環境を守ることの大切さについては前文の「共生社会」に含め、さらに具体的な方針として5番目の項目に「自然」の大切さを謳っています。自然を守り育てていくことが、自然に誇りを持つということだと考えました。
5個の項目を順に1から5までに番号をふります	5つの項目は同等の内容と考え、で区切りをつけております。番号をふると優劣があるように受け取られることを危惧し、あえて番号等をふっておりません

○教育方針はいろいろなかたの意見等を検討させていただいた結果、原案を手直しいたしております

6 その他

- ・教育方針案に対して賛同された内容のご意見もいただきました。
- ・教育全般にわたる貴重なご意見、感想、要望等をたくさんいただきました。

それらについては、今後の教育行政に役立たせていただきます。
どうもありがとうございました。